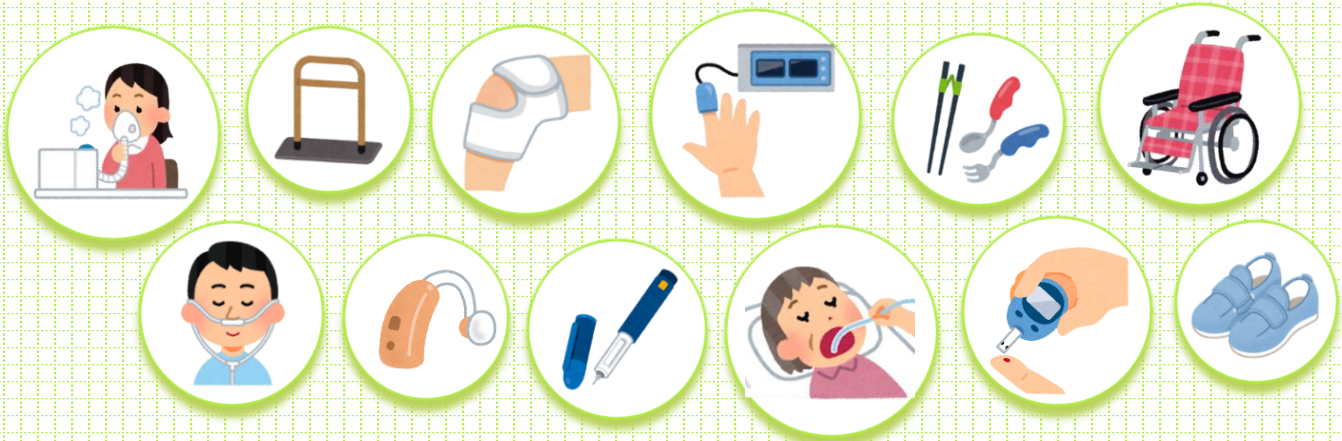


在宅医療・介護の困った[💧]を解決する アイデア・製品を試してください

入院の短期化などにより、自宅での療養や看護、介護が増えています。



狭い家や部屋では使いづらかったり、機械に弱い人や子供には操作が難しかったり、カッコよくない、かわいくないデザインだったりするものありませんか？

**参加
無料**

日時：平成31年 **3月2日(土)** 14:00~16:30

場所：イオンモール松本 風庭2階 イオンホール (13:30受付開始)
(長野県松本市中央4丁目9番51号)

講師：一般社団法人日本次世代型先進高齢社会研究機構 代表理事
株式会社MTヘルスケアデザイン研究所 所長



阿久津 靖子 氏

在宅医療・介護の「困った」を住民の皆さんのアイデアと、松本地域の企業のものづくりの力で解決する **“住民参加型の医工連携ものづくり”** をはじめました。
皆さんの「困った」やアイデアが、患者さんやその家族に使いやすく、カッコよくて、みんなが元気になる 松本発のもの&デザインを作るワークショップを実施します。

**サポーター
募集中**



当日、ご来場の皆様には「ものづくりサポーターバッジ」をお配りします。

【お問合せ先】

信州メディカル産業振興会事務局
信州大学 学術研究・産学官連携推進機構 URA室
TEL: 0263-37-3421 FAX: 0263-37-3425
mail: smia@shinshu-u.ac.jp

イオンモール松本・フロアマップ

2階

風庭

未来屋書店

晴庭

展望ブリッジ

楽市楽座

ノジマ

イオンホール

在宅医療・介護の困った💧を解決する アイデア・製品を試してください

平成31年3月2日(土)

時間：14:00～16:30

場所：イオンモール松本 イオンホール

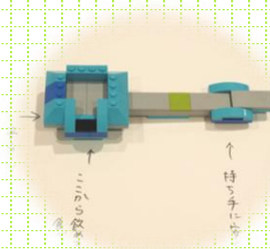
12月開催のワークショップで「楽しく食べる」をテーマに市民の皆さんのアイデアを形にいただきました（下記写真）。今回は、そのアイデアを基に試作したものをためさせていただきます。

- 食べやすいスプーン
- 食事時の腕を支える道具
- 介護用エプロン ほか

本当に使いやすいか、
欲しくなるようなカッコ
いいデザインか、皆さんの
ご意見・ご感想と、改良の
アイデアをお願いします。



※12月のワークショップで市民の皆さんに形にしてもらったアイデア。



小学校高学年以上でしたらどなたでもご参加いただけます。
今回のワークショップからの参加も歓迎します。

皆さんの「困った💧」を募集中！

※ 食べること以外にも、在宅医療・介護での「困った」を広く募集しています！

「困った」のご連絡は下記フォーム以外の自由書式でも大丈夫です。ただし、個人的な情報は記載しないでください。
下記送付先にお送りいただくか、3/2(土)13:00～16:30にイオンホール(イベント会場)までお持ちください。

困っている人	例：おばあちゃん、自分
困っていること 困っているもの	<ul style="list-style-type: none"> ・ 在宅での療養・看護・介護などで患者さんや家族が困っていること ・ 自宅で使っている医療・介護に関する道具や機械で困っているもの など
発見者(仮名)・年齢	例：おじいちゃん子・28歳

【お問合せ先・「困った」の送付先】

信州メディカル産業振興会事務局（信州大学 学術研究・産学官連携推進機構URA室内）

TEL: 0263-37-3421 FAX: 0263-37-3425 mail: smia@shinshu-u.ac.jp